

済生会山口総合病院
 外来医師担当表

平成26年4月25日現在

診療科名		月	火	水	木	金
内科 083-901-6102	循環器科	* 藤井 英雄 (循環器・腎臓科)	小野 史朗 (循環器科)	* 藤井 英雄 (循環器・腎臓科)	小野 史朗 (循環器科)	國近 英樹 (循環器科)
		塩見 浩太郎 (循環器科)	國近 英樹 (循環器科)		塩見 浩太郎 (循環器科)	渋谷 正樹 (循環器・腎臓科)
		福井 剛 (循環器科)	赤川 英三 (循環器科)		赤川 英三 (循環器科)	福井 剛 (循環器科)
	腎臓科	* 藤井 英雄 (循環器・腎臓科)	今井 剛 (腎臓科)	* 藤井 英雄 (循環器・腎臓科)	今井 剛 (腎臓科)	渋谷 正樹 (循環器・腎臓科)
				渋谷 正樹 (循環器・腎臓科)		
	血液・内分泌・糖尿病科	藤田 直紀 (血液・内分泌・糖尿病科)	村木 和彦 (血液・内分泌・糖尿病科)		村木 和彦 (血液・内分泌・糖尿病科)	藤田 直紀 (血液・内分泌・糖尿病科)
	消化器科	原田 稔也 (消化器科)	佐々木 敏行 (消化器科 胆臓)	花田 浩 (消化器科 肝臓)	佐々木 敏行 (消化器科 胆臓)	白石 龍 (消化器科)
※呼吸器科、 神経内科、 リウマチ科は 完全紹介予約制	呼吸器科		* 非常勤医師 (午後2時～)	* 非常勤医師 (午後2時～)	* 非常勤医師 (午前9時～午後0時)	* 非常勤医師 (午後2時～)
	【専門外来】○神経内科 毎週水曜日 * 古賀 道明医師の診察となります。 ○リウマチ科 毎週金曜日 * 久保 誠医師の診察となります。					
外科 083-901-6107	1 診	小林 俊郎 (心血管・一般)	高橋 剛 (消化器・一般)	郷良 秀典 (心血管・呼吸器)	神保 充孝 (呼吸器・一般)	高橋 剛 (消化器・一般)
	2 診	斎藤 聰 (血管・一般)		藤田 陽 (血管・一般)		
	【専門外来】○乳腺・内分泌外来 午後0時～午後1時 毎週火曜日 上杉尚正 医師の診察となります。 午後2時～午後3時 毎週金曜日 高橋 剛 医師の診察となります。 ○下肢静脈瘤外来 午前8時30分～午前11時 毎週水曜日 斎藤 聰 医師の診察となります。					
小児科 083-901-6106	1 診	* 非常勤医師	休 診	* 非常勤医師	休 診	* 非常勤医師
【受付時間】午前8時30分～11時30分 【乳児検診・予防接種】月曜日・水曜日・金曜日 午前10時～11時						
耳鼻咽喉科 083-901-6124	1 診	菅田 裕士	* 非常勤医師	菅田 裕士	菅田 裕士	菅田 裕士
	○菅田医師 午前9時～ 診療開始 ○水曜日のみ午後受付あり 午後3時～4時(新患・再来) ○火曜日のみ午前10時～診療開始 非常勤医師による診察となります。					
脳神経外科 083-901-6109	1 診	* 湧田 幸雄	北原 哲博	※完全予約制 * 湧田 幸雄	休 診	北原 哲博
	○北原医師 【受付時間】午前8時30分～10時					
整形外科 083-901-6108 ※初診は完全紹介制	初診	大中 博司 (脊椎・外傷)	三原 修三 (肩関節・外傷)	井上 裕文 (脊椎・外傷)	※完全紹介予約制 岸本 哲朗 (脊椎・人工関節)	大野 晃靖 (手足の外科・末梢神経・外傷)
	再診	岸本 哲朗	大野 晃靖	大中 博司 (脊椎・外傷)	井上 裕文	三原 修三
	○大中医師 水曜日は午前中のみ					
産婦人科 083-901-6122	1 診	古谷 信三	* 非常勤医師	古谷 信三	古谷 信三	古谷 信三
	○不妊外来(火)午前のみ					
眼科 083-901-6123 ※初診は完全紹介制	1 診	休 診	* 非常勤医師	休 診	* 非常勤医師	休 診
皮膚科 083-901-6110	1 診	* 非常勤医師 第3・4月曜日	休 診	* 非常勤医師	休 診	* 非常勤医師 第1・2金曜日
	○毎週水曜日(院外紹介可) 午前9時～午前11時 * 山口大学より非常勤医師の診察となります。					
泌尿器科 083-901-6120	1 診	城甲 啓治	大場 一生	城甲 啓治	大場 一生	大場 一生

医療機関の先生方へ

放射線科	放射線科の診療は完全予約制となっております。	CT・MR・RIは直接ご予約できます。 CT予約 083-901-6149 予約受付 MR予約 083-901-6151 〔月曜日～金曜日 RI予約 083-901-6154 午前8時30分～午後6時〕 (※心筋シンチについては内科・循環器科にご紹介ください。)
	放射線科検査についてのご相談は 放射線科 中村 洋 医師まで 083-901-6551	
栄養科	糖尿病・高脂血症・減塩等の栄養指導、個人指導・糖尿病教室はお電話にてご予約をお受けいたします。 予約受付(月曜日～金曜日 午前8時30分～午後6時) TEL 083-901-6177	

地域連携室	患者さんのご紹介予約は、FAXにてお受けしております。詳しくは地域連携室へお問い合わせいただくか病院ホームページをご覧ください。 予約受付 (月曜日～金曜日 午前8時30分～午後6時) TEL 083-901-6187 FAX 083-928-3357 E-mail:renkei@yamaguchi.saiseikai.or.jp 担当 河嶋 裕子	「Life～ライフ～」・その他病院に関するご意見・ご要望等は、病院内に設置しております「ご意見箱」にご投函いただくか、または病院宛にご郵送等にてお願いいたします。
-------	---	---

- 各科外来の受付時間は 午前8時30分～11時
診療開始時間は 午前9時～(曜日等により異なる場合あり)
急患の場合はこの限りではありません。
- 都合により代診・休診とさせていただく場合がありますのでご了承ください。

Life
 No.68

済生会山口総合病院広報誌 平成26年5月10日発行

済生会山口総合病院
〒753-8517 山口市緑町2-11

TEL 083-901-6111(代表)
FAX083-921-0714

どうぞ、ご自由にお持ち帰りください。

Life
 ライフ
 No.68

2014年5月号



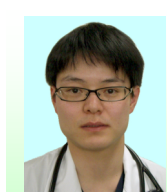
専門は臨床検査医学です。検体検査の管理業務を主たる任務としておりますが、臨床の先生方と検査室を繋ぐパイプ役となれば、と希望しております。

検体検査管理部長 服部 幸夫 はっとり ゆきお



患者さんが安心して受診出来る様に努力してまいります。

整形外科部長 大田 博司 おおなか ひろし



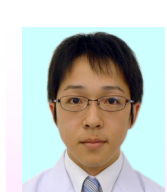
心筋梗塞や急性心不全といった急性期疾患から、高血圧、慢性心不全といった慢性期疾患まで、長期にわたって治療にたずさわるのが当科担当領域の特徴です。血圧や胸部症状で不安等ございましたら、いつでもご相談下さい。

内科医師 福井 剛 ふくい 剛



まだまだ分からないことだらけですが、周りの先生方やスタッフの皆様にご協力いただきながら毎日勉強しています。この2年間しっかりと学び、山口の医療に貢献できる医師になれるよう頑張ります。

臨床研修医 花井 優子 はな井 ゆうこ



研修医生活がスタートしたばかりで、まだまだ分からないことだらけですが、上級医の先生方やスタッフの皆さんに支えられて、充実した日々を過ごしています。早く一人前の医師となり、地域に貢献できるよう、研鑽を積んでいきたいと思ひます。

臨床研修医 末竹 諒 すえただ けりょう

理念：私たちは地域社会に信頼され、質の高い医療を提供します。

基本方針

- 一、急性期病院として地域医療機関との連携を積極的に推進します。
- 一、良質の医療サービスを提供します。
- 一、目標達成のため自己研鑽につとめます。

患者さんの権利

- 1. 平等で適切な医療を受けること
- 2. 尊厳が守られること
- 3. 医療に関する説明や情報の提供を受けること
- 4. プライバシーが守られること
- 5. 自らの意思で医療を選択すること



4月1日付けで山口大学放射線科から赴任しました。前任地での専門は胸部画像診断でしたが、当院では全領域の画像診断を担当します。当院には最先端の画像診断装置が揃っており、地域の基幹病院としての役割を果たしていきたいと考えています。

放射線科部長 田中 伸幸 たなかのぶゆき



患者さんが安心して医療を受けることができるように心がけています。何か気になることがあれば、いつでも声をかけて下さい。

外科副部長 弘中 秀治 ひろなか ひではる



患者さんのお役に立てる様に精進します。お気軽にご相談頂ければと思います。

外科医師 藤田 陽 ふじた あきら



4月から済生会山口総合病院で研修中の池下です。まだまだ分からないことが多いですが、この研修を通じて、しっかり一つずつ理解し、できるようになりたいです。よろしくお願いします。

臨床研修医 池下 貴広 いけした たかひろ



済生会山口総合病院で研修1年目の河野です。頭は悪いですが、体を動かすことは得意です。図体だけが大きくなった未熟者ですが、2年間で少しでも成長できるように頑張ります！

臨床研修医 河野 祥太郎 かわの しょうたろう

「腱板断裂」という病気が代表的です。加齢による筋肉の劣化が原因で発生します。四十代以降の人に多く見られ、年齢とともにその発生頻度は増加します。

——中高年で肩の痛みに悩まされている人が少なくありません。代表的な病気にはどのようなものがあるのでしょうか。



三原修三 医師

整形外科部長
三原修三 医師

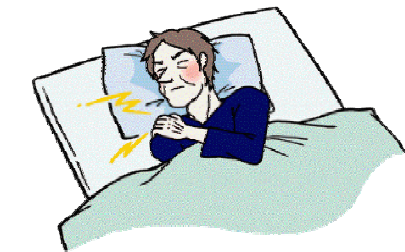
腱板断裂の治療

済生会山口総合病院だより

それほど重くないものを持ち上げたり、体を支えようと手をついたり、ほんの少し力が加わるだけで肩と腕をつなぐ腱板という筋肉に裂け目が入り、さらには断裂してしまいがちです。「どの動作がきっかけかわからない」などと、気がつかないうちに発症する人も少なくありません。痛みによって目を覚ます「夜間痛」を伴うのが特徴で、悪化すると肩の可動範囲が次第に狭くなり、日常の動

作に支障をきたすようになります。——どのような点に注意が必要ですか？

腱板は裂け目が大きくなるほど手術しても回復が難しくなります。命にかかわるような緊急性はありませんが、症状が慢性的に進行する点には十分な注意が必要です。裂け目が小さなうちは、薬や注射で痛みを抑えられますが、広がり止めをすることはできません。医師と相談しながらMRIなどの検査を受け、手術タイミングを見誤らないことがとても重要です。



——四十肩や五十肩もこの症状に当てはまりますか？
四十肩や五十肩は、正式には「肩関節周囲炎」という病名で、筋肉の断裂によるものではありません。しかし初期症状は腱板断裂と区別がつかないほど類似しています。まずは地域の整形外科医院で早めに検査を受けることをおすすめします。

春はストレスの季節?!

～寝不足が続いている方へ～

春はいろいろなことが動き出す季節。新しい職場や学校に身を置いたり、慣れない場所で心が落ち着かない日々を過ごすことも多いですね。それと合わせて歓送迎会などもあり生活は不規則になりがち。自分のペースが維持できず、ストレスをため込んで寝不足になってしまっている方も多いのではないのでしょうか？

そこで今回は脳をリラックスさせ、寝不足を解消させる効果のある食べ物として、レタスの芯や牛乳を使ったレシピをご紹介します。

栄養科より

レシピ紹介



体を温めて、リラックス!!

レタスのミルクスープ

《材料》1人分

玉ねぎ	15g (スライス)
ハム	5g (セン切り)
レタス芯	10g (セン切り)
レタス	15g
牛乳	60ml
塩	0.4g
生クリーム	10ml

スープの素	1/4個	} A
水	100ml	

《作り方》

Aのスープに玉ねぎ、ハム、レタスの芯を入れ火にかけ、柔らかくなったら、牛乳、塩を加え、レタスは手で小さくちぎって入れます。仕上げに生クリームを入れて出来上がりです。

※牛乳やレタスの芯は睡眠を促進するホルモンを分泌させる効果があり、おすすめです。その他に寝不足を解消させる食べ物としてレバー、たらこ、干し椎茸なども効果的です。ぜひお試しください！



《調理例》

information

看護部より

「看護の日」イベントのお知らせ

* 5月15日(木) 9:00～15:00

済生会山口総合病院内 「1日まちの保健室」
「いやしのコーナー」

* 5月16日(金) 9:30～14:30

井筒屋前 「1日まちの保健室」

職場紹介
コーナー

健康増進部



健康増進部

健康増進部は、女性健診医師を中心に保健師・看護師・事務員・管理栄養士・臨床検査技師が一丸となって異常の早期発見、早期治療に繋がるよう努めています。1泊2日人間ドック・日帰り健診・企業健診・国保ドックなど多岐にわたる健診や、がんドック・もの忘れドックなど他施設にはないオプションも取り揃えています。受診される方にとっては年に一度の健診ですので、診察結果説明後の受診案内、栄養指導などアフターフォローもしています。

健康寿命が伸ばせるよう是非健康診断を受けましょう。ご予約お待ちしております。

お問い合わせは
健康増進部 083-901-6186